

6月13日(月)に庁舎統合

# 市役所が福間庁舎へ 統合します

福間庁舎整備工事の完了に伴い、6月13日(月)からは、津屋崎庁舎に配置されている部署が福間庁舎の増築棟へ移転します。そして、現在の福間庁舎が「福津市役所本館」、増築棟が「福津市役所別館」となります。新しく完成する市役所別館の概要をお知らせします。

福津市行政経営企画課(福間庁舎) ☎43・8121

## 市役所別館の概要

別館は本館線路側に位置し、地階、1階、2階で構成されています。1階は本館と渡り廊下でつながっています。

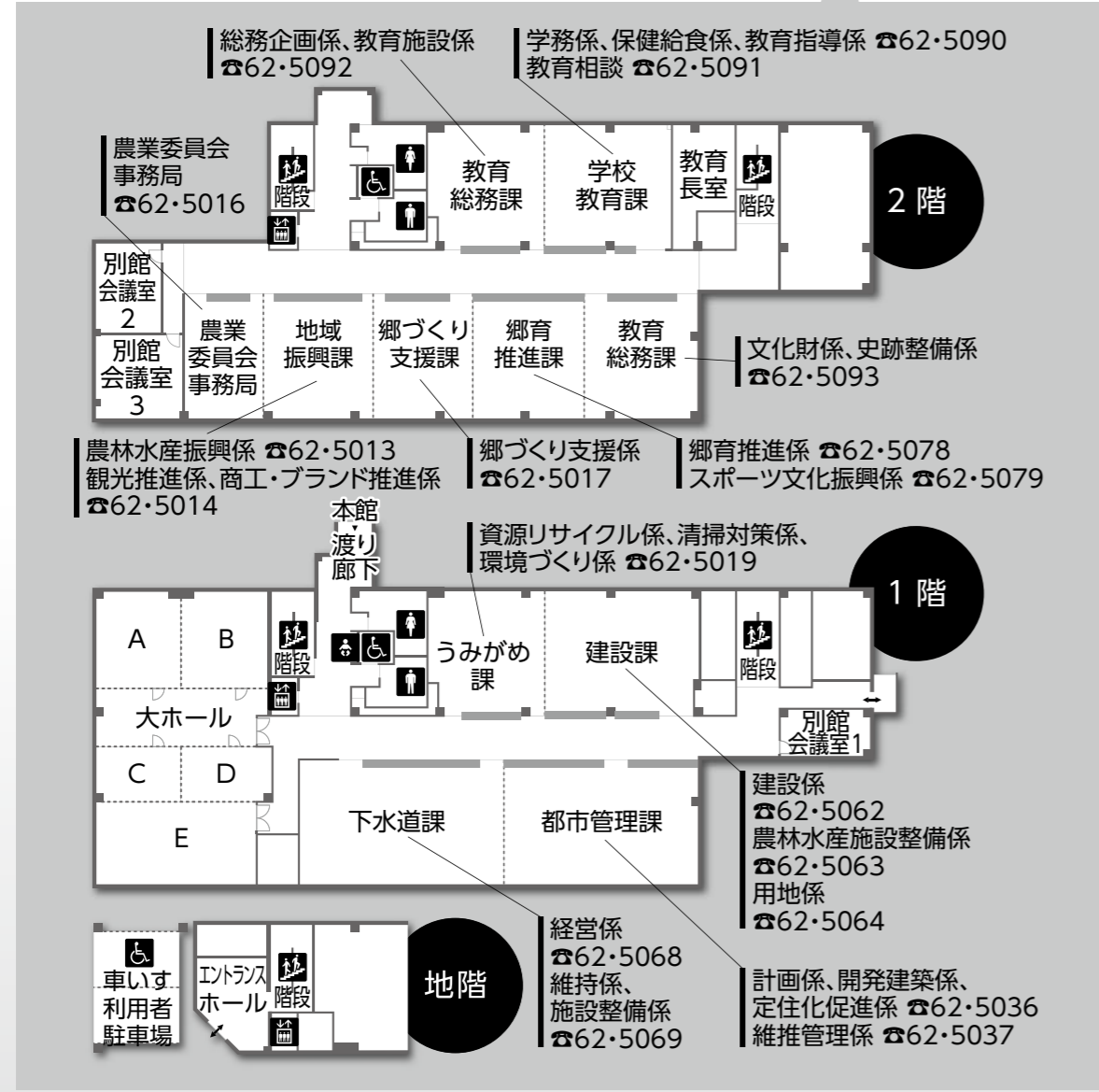
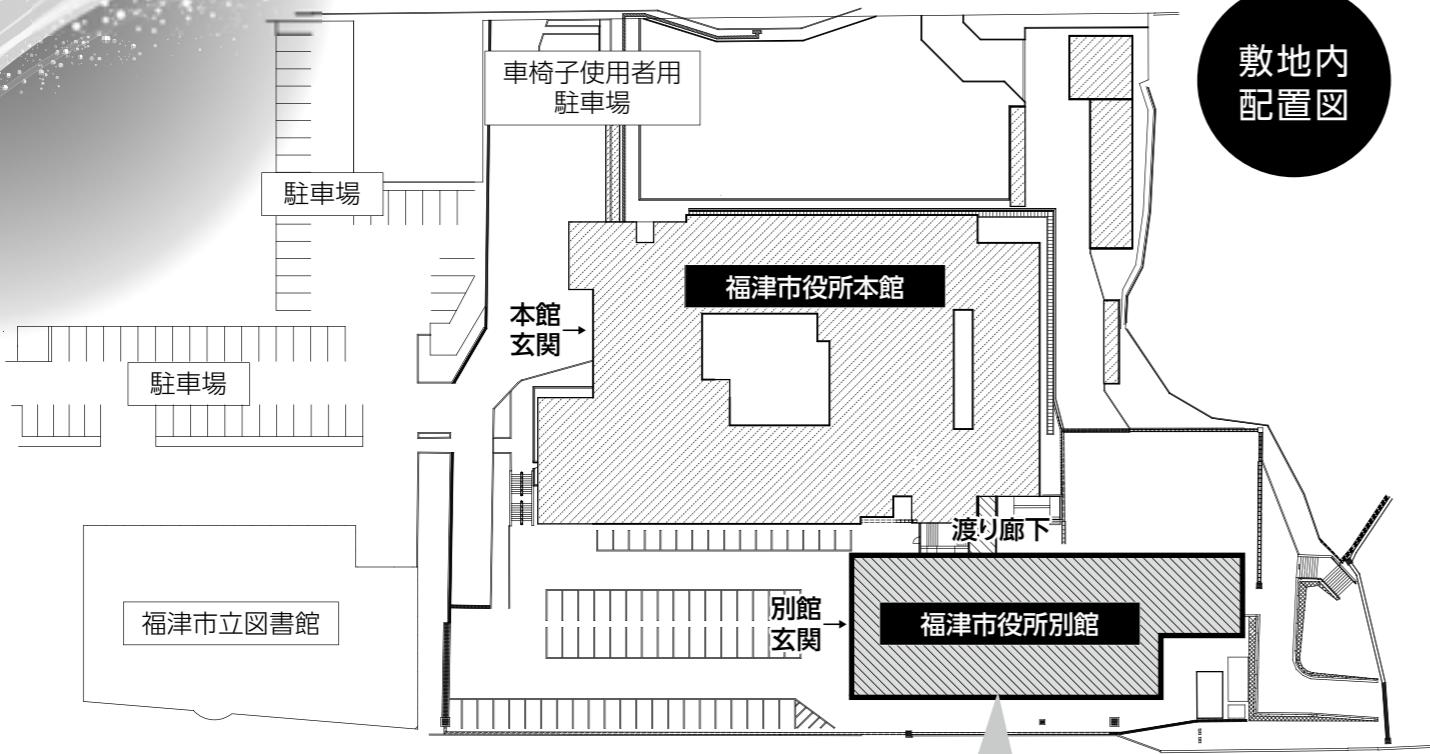
別館は地階がエントランスホールと倉庫、1階と2階が行政の事務室と会議室です。線路側駐車場に面した地階のエントランスホールには、エレベーターを設置しています。1階には都市整備部と地域振興部の一部、2階には地域振興部と教育部、農業委

員会事務局が配置されます。  
なお、5月6日に津屋崎庁舎横に開設した「津屋崎行政センター」では、引き続き住民基本台帳や国民健康保険、後期高齢者医療の手続きなどができます。

### 電話番号も変わります

別館に配置される部署は電話番号が変わりますので御注意ください。新しい電話番号は左ページのとおりです。6月13日(月)以降は、新しい電話番号におかけください。

## 敷地内配置図



▲福間庁舎では6月13日(月)の庁舎統合に向けて工事が進められています。

# 津屋崎庁舎は複合文化施設に生まれ変わります

庁舎統合後の津屋崎庁舎の再生整備については、昨年8月の基本設計の中間報告会や関係団体との意見交換を行い、多くの意見をいただきました。これらの意見に対し、建物構造や法令、設計コンセプトなどの調整を図りながら反映できるものについては反映し、実施設計を進めてきました。この度、実施設計が完了しましたので、その概要をお知らせします。

## 施設の特徴とコンセプト

- ・1・2階は廊下をなくしたオープンフロア型にします。
- ・さまざまな用途のブース（壁で仕切られた小部屋）を設置します。ブースは壁の上部をガラス張りにしてフロアの視認性を確保し、外周には閲覧席やベンチを設けます。
- ・中庭を屋内化して1階と2階をつなぐ大階段を設置し、玄関と二つのフロアを行き来しやすいようにします。
- ・図書や歴史資料とさまざまな活動が混ざり合って連携しながら、知識や情報の収集ができ、いつ来ても何かに出会える大きな公民館のような施設をコンセプトとしています。



▲大階段イメージ

## 外観

外観は、津屋崎千軒のイメージにも併せ、「蔵」をコンセプトに改修を行います。蔵は古くから家財や商品を貯蔵するための建物であり、図書館や歴史資料館等の文化と情報が集積するこの施設を市の蔵としてイメージしています。

## オープンは来年度の予定

今後の予定と施設の管理運営等の基本的な考え方は次のとおりです。

- ・再生整備工事は平成29年3月末に完了する予定です。その後、準備期間を経て平成29年度の早い時期の開館を目指します。
- ・再生整備後の施設については、同じ敷地内にある市文化会館と一体的な複合文化施設と位置付け、3階を除き指定管理者による管理運営を行う予定です。
- ・複合文化施設の愛称については、公募する予定です。
- ・休館日については、市立図書館の休館日（月曜日）とは別の曜日とする予定です。開館時間については、施設内に学習室を設けることから、できる限り長い時間開館し市民の利便性を図る予定です。



▲外観イメージ

## 主な機能

- ・歴史資料館
- ・カフェ
- ・特産品案内
- ・フリースペース

1階

- ・案内カウンター 館内や市の観光案内等を行います。
- ・カフェカウンター 飲み物や調理済の軽食等を販売します。
- ・特別展示室 市の通史の紹介や市で出土した貴重な文化財の展示を行います。
- ・歴史資料室 市の歴史資料を公開、展示します。
- ・世界遺産展示室 新原・奴山古墳群を中心に、津屋崎古墳群などを紹介します。
- ・フリースペース 飲食ができるテーブル席を置き、企画イベント等での使用も想定しています。
- ・特産品コーナー 「福津の極み」商品などの紹介や展示販売を行います。

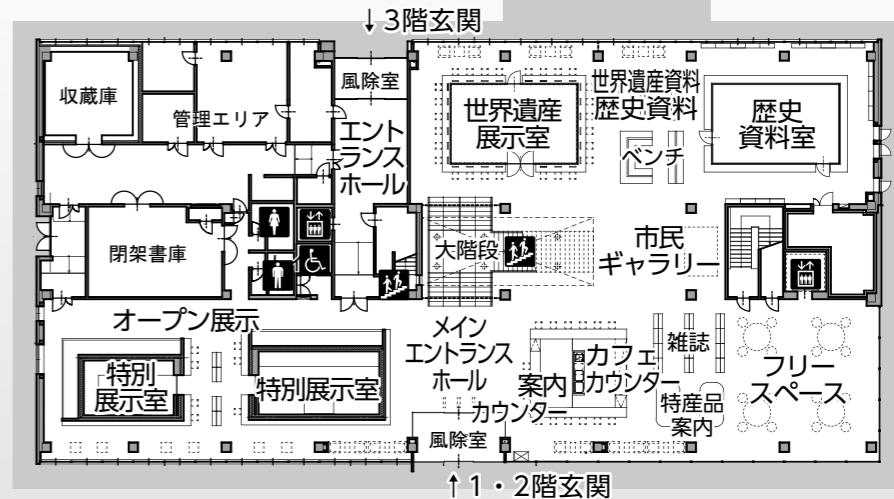
- ・貸出カウンター 図書の貸出とレファレンスサービス（※）を行います。※レファレンスサービス 利用者の問い合わせに応じ、資料、情報の提供や紹介を行うサービス。
- ・開架書架 5万冊程度の図書を配置できる書架を揃えます。
- ・学習室 個人又はグループで自由に学習できます。
- ・親子読書室 ボランティア団体が絵本の読み聞かせなどを行うことができます。
- ・子育て室 子どもは寝ころんで本を読み、外周のカウンターでは親が子どもを見ながら本を読むことができます。
- ・多目的室 講座等イベントなどで多目的に利用できます。



▲特別展示室内部イメージ



▲特別展示室外周イメージ



## 主な機能

- ・図書館
- ・学習室
- ・親子読書室

2階

- ・貸出カウンター 図書の貸出とレファレンスサービス（※）を行います。※レファレンスサービス 利用者の問い合わせに応じ、資料、情報の提供や紹介を行うサービス。
- ・開架書架 5万冊程度の図書を配置できる書架を揃えます。
- ・学習室 個人又はグループで自由に学習できます。
- ・親子読書室 ボランティア団体が絵本の読み聞かせなどを行うことができます。
- ・子育て室 子どもは寝ころんで本を読み、外周のカウンターでは親が子どもを見ながら本を読むことができます。
- ・多目的室 講座等イベントなどで多目的に利用できます。

- ・案内カウンター 館内や市の観光案内等を行います。
- ・カフェカウンター 飲み物や調理済の軽食等を販売します。
- ・特別展示室 市の通史の紹介や市で出土した貴重な文化財の展示を行います。
- ・歴史資料室 市の歴史資料を公開、展示します。
- ・世界遺産展示室 新原・奴山古墳群を中心に、津屋崎古墳群などを紹介します。
- ・フリースペース 飲食ができるテーブル席を置き、企画イベント等での使用も想定しています。
- ・特産品コーナー 「福津の極み」商品などの紹介や展示販売を行います。

▲書架及びブースイメージ

起業支援や雇用創出につながる事業所誘致の場とする予定です。

3階